

報道関係者各位

2012年11月16日(金)

デジタルコミュニケーションアーティスト専攻(本科)特別公開講義

プロジェクションマッピング クリエイティブセミナー

～なぞに包まれたワークフローに迫る～

日時:11月26日(月) 19:30～21:00

会場:デジタルハリウッド東京本校 1階セミナールーム

IT関連及びデジタルコンテンツの人材育成スクール[デジタルハリウッド](運営会社:デジタルハリウッド株式会社、本社/本校:東京都千代田区、代表取締役社長兼CEO:古賀鉄也、学長:杉山知之)では、広告の世界をはじめ、空間演出の新しい手法として今注目を集めている『プロジェクションマッピング』を実践的に学べる授業を、『デジタルコミュニケーションアーティスト専攻(本科・全日制)』のカリキュラム内にいち早く取り入れています。

今回は、その授業の一部を一般公開し、特別公開授業として開催することとなりました。

東京駅丸の内駅舎保存・復原 完成記念イベント「TOKYO STATION VISION -トウキョウステーションビジョン-」を通して、“プロジェクションマッピング”という言葉が初めて耳にされた方も多いのではないのでしょうか。

広告の世界をはじめ、空間演出の新しい手法として今注目を集めている『プロジェクションマッピング』は、建物等に投影した映像が変化し、幻想的な空間を浮かべるさまは、人々を魅了させます。

海外では大規模なプロジェクションマッピングが行われておりますが、ここ最近では日本国内においても屋外イベントなどで目にする機会も多くなってきました。

そこで今回は、まだ謎に包まれている「プロジェクションマッピング」のワークフローについて、最前線で活躍をされている石多氏、橋本氏、秋葉氏をお迎えし、事例をもとに解説いただきます。

プロジェクションマッピングを手掛けてみたい方、理解を深めたい方には必見の内容です。

是非この機会にご参加ください。

つきましては特別公開講座に万障お繰り合わせの上、ご参加並びにご取材いただけますようお願い申し上げます。

取材ご希望の方は、デジタルハリウッド広報室までお申込みください。

【開催概要】

日時:2012年11月26日(月) 19:30～21:00 19:15 開場

会場:デジタルハリウッド東京本校 1階セミナールーム

「JR/御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口」・「丸ノ内線/御茶ノ水駅」・

「千代田線/新御茶ノ水駅」から徒歩2分。

東京本校の地図はこちら→ <http://school.dhw.co.jp/access/>

参加:無料(要事前予約)

定員:50名

申し込み: Facebook イベントページからのお申込(デジタルハリウッド在・卒業生・一般の方)

↳<https://www.facebook.com/events/504528596238620/>

デジタルハリウッド 入学説明会付きセミナー 参加ご希望の方(入学検討者の方)

↳http://bit.ly/DCA_PJM

【内容】

- ・プロジェクションマッピングとは何か?
 - ・事例紹介
 - ・ワークフローについて
 - ・これからプロジェクションマッピングを始める方へ
- ※当日変更になる可能性があります。

【登壇者】<順不同>

michi / 石多 未知行(イシタ ミチユキ)

一般財団法人プロジェクションマッピング協会 代表理事

主に映像演出による表現活動を軸に、音楽・メディアアート・写真・彫刻との共演や、バレエ、コンテンポラリーダンス、能との作品制作、オペラの舞台演出等も多数手掛ける。ヨーロッパやアジアを中心に海外での活動も多く、ロンドンの現代美術館「ICA」、フランスのメディアアート美術館「LeCUBE」での講演やパフォーマンス、グッゲンハイム美術館での演出等、高い評価を得ている。近年では国内でのプロジェクションマッピングという映像手法の普及啓発活動を精力的に進め、一般財団法人プロジェクションマッピング協会を設立、代表理事を務める。神奈川県の子元市において、プロジェクションマッピングやメディアアートによる「ZushiMedia Art Festival」を企画・総合プロデュースするなど、新たなアート手法による地域活性化や観光産業開発、そして、クリエイターの活躍フィールドを広げている。

michi ホームページ: <http://michiyuki.net/>

プロジェクションマッピング協会 ホームページ: <http://www.projection-mapping.jp/>



橋本 俊行 氏

aircord

<http://www.aircord.co.jp/>

映像や光、テクノロジーを用いて、空間における実体験の場を創造するクリエイティブチーム。ラボプロジェクト“aircordlab”や、次世代の遊びをプロデュースする“PPP”などを運営。aircord での受賞歴は、ADFEST グランプリ、TIAA ブロンズ、文化庁メディア芸術祭審査委員会推薦作品、DSA 空間デザイン賞など。展示実績は MoMA(NY)“Talk To Me”、FILE2011(Brazil)、Fiber Festival2012(Amsterdam)など多数。



秋葉 哲也 氏

株式会社 アシュラスコープ インスタレーション

<http://www.projectionmapping.biz/>

2002年より空間デザインプロダクションとしてアシュラスコープをスタート。プロジェクションマッピング(以下PM)という言葉がない時より、PMの基本概念を特許出願(2005)、100%DESIGN TOKYO(2006)へPMの出版、全編PMを使用したライブ演出(2009)など、かねてより積極的にPMを提唱してきている。現在、グラフィックと映像を融合した特許技術取得など、様々なプロジェクションに関する技術を所有し研究開発にも力を入れている。



【このような方にオススメ】

- ・映像制作に興味がある方
- ・インタラクティブデザインに興味ある方
- ・プロジェクションマッピングを商用で活用されたい方

【本学で参加を推奨する専攻】

- ・デジタルコミュニケーションアーティスト専攻
- ・3DCG 映像アーティスト専攻
- ・3DCG デザイナー専攻
- ・映像クリエイター専攻
- ・初音ミク映像専攻

【当プレスリリースに関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド株式会社 広報室：川村

mail:press@dhw.co.jp

TEL:03-5281-9248

デジタルハリウッド公式サイト : <http://www.dhw.co.jp/>学長ブログ「スギヤマスタイル」: <http://www.facebook.com/SugiyamaStyle>過去のプレスリリース: <http://www.dhw.co.jp/pr/release/>
-----**<取材お申し込み方法>**取材ご希望の方は下記フォームにご記入の上、11月22日(木)迄にお申し込みください。**■取材に関する留意事項(※必ずご一読ください)**

- ・ 取材の方は、開始 10 分前までに会場へお越しください。
- ・ 入場の際は受付にて身分の確認できるものをご提示願います。(名刺でも結構です)
- ・ 駐車場はございませんので、各社でご手配願います。

<<取材申し込みフォーム>>

(コピー&ペーストをしてご使用ください)

- ・ 貴社名:
 - ・ 貴社媒体名:
 - ・ お名前:
 - ・ 電話番号:
 - ・ メールアドレス:
 - ・ 取材形式(該当全てに○囲み): スチール / TVカメラ / ペン
-
-

→ メール返送先:press@dhw.co.jp
(件名:プロジェクションマッピングセミナー 取材希望)